

たんぽぽ通信

Dandelions

2024. 2

始良市立加治木幼稚園便り

PHONE 62-2502

FAX 62-2524



各組対抗で鬼退治！豆まき大会

「〇〇おにをやっつけます。」と一人一人が自分のやっつける鬼を決めました。手作りの豆、お面や豆入れ、鬼のパンツなどを身に付けて豆まきをしました。

話を聞いて行事の意味を知る。絵本や歌を通してイメージを膨らませる。自分を客観的に振り返る。使う物を製作する。友達と協力したり教え合ったりする。ルールを守って、思い切り豆まきを楽しむ。協力し合って後片付けをするなど、1つの行事を通して、多くの大切なことを経験しています。

幼児期に身に付けたい力とは

「幼時期にどんな力を身に付けさせたいですか。」と聞かれたら、何と答えますか。

この答えは、人それぞれ違うと思います。「優しさ」とか「たくましさ」、「語学力」とか、「将来スポーツで活躍してほしいから、スポーツクラブで体力やスポーツ技術を身に付けたい」などの答えもあるかも知れません。

幼児期の教育は「生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な役割を担っている」といわれます。幼児一人一人のもっている可能性は、日々の生活の中で出会う環境によって開かれ、環境との関わりによってだんだん発揮されていきます。様々な体験を広げ、深めることにより、一人一人の心が揺さぶられて、次の活動を引き起こします。そうした体験の連なりが幾筋も生まれて、将来へとつながっていきます。

幼稚園では、子どもたちにとって、今必要だと思われる環境を設定することをとても大切にしています。その中で遊びや生活といった直接的・具体的な体験を通して人と関わる力や思考力、感性や表現する力などを育み、社会と関わる人として生きていくための基礎が培われると考えています。

園開放「ドレミファらんど」

2月21日に、今年度最後の園開放を行いました。9名の子どもたちと保護者の皆さんの参加があり、年少組さんと一緒に遊戯室で遊んだり、園探検をしたりしました。



学校関係者評価委員会

本年度第2回学校関係者評価委員会を開催して、子どもたちの保育の様子を参観していただきました。本年度の園評価（アンケート調査結果等）について説明し、次年度のよりよい園のあり方について、様々な御意見をいただくことができました。



きらり！2月の活動紹介

節分の 豆まき



きりん組は、風船に張り子をして、それを2つに割り、色付けして鬼のお面を作りました。黄色鬼や青鬼、紫鬼と思いつきの色にしました。

柁城小学校探検・授業参観



うさぎ組はカップ帽子鬼、りす組はフェイスガード鬼、鬼のパンツや豆入れも作りました。この後、みんなで鬼退治をしました。



りす組・うさぎ組は、校庭で遊んだり、飼育小屋のうさぎ見たりしました。小学校の遊具はスリルがあって、高くて大きいので、時間を忘れてしまうくらい楽しみました。

みんなで雛人形飾り



「はるですよ、おきてください。」と雛人形を起こして、一つずつ協力し合って飾りました。各組では3月のひな祭りに向けて、それぞれ手作り雛人形を製作中です。



きりん組は、柁城小学校1年生1～3組の授業を見せてもらいました。はじめは緊張気味でしたが、温かく迎えてもらい、パソコンを使う授業や、体育などを参観しました。

ジャガイモ植え



6月のカレーの日の材料にするために、来年度年長組になるうさぎ組が、ジャガイモを植えました。以前植えた玉ねぎも大きくなってきています。